

全日本軟式野球連盟(JSBB)及び関係団体 公認スポーツ指導者資格関係図

JSBB作成

1. 各団体間の指導者資格関係図

資格区分	JSBB 公認学童コーチ	BFJ U12基礎 I	JSP0 スタートコーチ (スポーツ少年団)	JSP0 公認軟式野球コーチ1	JSP0 公認軟式野球コーチ3
時間数 (カリキュラム)	<p style="text-align: center;">学童部(U12)対象資格</p> <p>①JSBB公認学童コーチは、BFJ U12基礎 I カリキュラムから最低限必要なものを絞り6時間で実施。 JSBB登録の学童部指導者の必須資格として運用。</p> <p>②BFJ U12基礎 I は、JSBB公認学童コーチの上位資格として設置(2020年～)。U12基礎 I 保有者のJSBB公認学童コーチの登録は任意とする。(同等とみなす)</p> <p>③JSBB及びスポーツ少年団の双方に登録するチーム指導者は、JSP0公認スポーツ指導者資格(ただし、永年認定資格である「スポーツリーダー」を除く)の取得は必須。JSBBでは、スタートコーチ(スポーツ少年団)保有者は、公認学童コーチ保有者と同等として扱う。</p>			<p style="text-align: center;">共通 I 45h + 専門40h以上</p>	<p style="text-align: center;">共通 III 150h + 専門60h以上</p>
	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">専門 6h以上</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">専門 10h</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">共通+専門 15h ※カリキュラムに 「スポーツ少年団の理念」 を含む</p>		
義務付け 対応	JSBB学童部指導者 ※2024年登録時より必須	なし	スポーツ少年団登録には、「スポーツ少年団の理念」を学んだJSP0公認スポーツ指導者資格(「スタートコーチ(スポーツ少年団)」保有者が必須 ※チーム内2名 ※令和5(2023)年度まで移行措置あり	国民体育大会出場チーム監督	
登録団体 登録料	JSBB 2,000円(4年間)	BFJ 10,000円(4年間)	JSP0 10,000円(4年間)	JSP0 10,000円(4年間)	JSP0 12,000円(4年間)
養成団体 講習概要	①JSBB オンデマンド形式(新設) ②都道府県支部 集合講習会 ③BFJ主催 野球指導者講習会BCC	野球指導者講習会BCC ※JSBB公認学童コーチの取得可能	日本スポーツ少年団	共通科目:通信講座 専門科目:JSBB都道府県支部 ※実施支部は毎年変動	共通科目:JSP0 専門科目:JSBB

2. JSBB公認学童コーチと日本スポーツ協会(JSP0)・全日本野球協会(BFJ)資格制度の連携

- JSBBでは、指導者の指導力と人間力向上を目的に、指導者養成事業を展開しており、JSP0と連携し対応する。
 - JSBBでは、指導者の「学び」を促進するため、資格の序列を「学童コーチ」→「コーチ1」→「コーチ3」と設定する。【ステップアップ】
 - JSP0資格保有者(スタートコーチ(スポーツ少年団)、コーチ1、コーチ3、コーチングアシスタント)のJSBB公認学童コーチ取得のための追加講習は免除する。
- JSBBは、野球界の中央競技団体の1団体として、BFJの指導者制度とも連携し、広く指導者を養成する。
 - JSBB公認学童コーチとBFJ U12基礎 I を棲み分けし、指導者に多様な学習形態を提供する。【指導者養成の効率化】